

栃木市監査委員告示第18号

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定による定例監査を、都市監査基準に準拠して実施したので、同条第9項の規定によりその結果を次のとおり公表いたします。

平成30年12月11日

栃木市監査委員 藤 沼 康 雄

栃木市監査委員 茂 呂 健 市

1. 監査の実施日 平成30年11月26日
2. 監査の対象 教育部
教育総務課 学校教育課 学校施設課
保健給食課
3. 監査の方法
平成30年10月末日までに執行された事務事業について、関係する帳簿類、証ひょう書類の提出を求め、その効率性と適法性等を照査、検討し、関係職員の説明を聴取して実施した。
4. 監査の結果
次のとおり

教育部

◎ 教育総務課

1. 事務組織及び職員

教育総務課には2係が置かれ、課長ほか8名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

教育総務係では、教育委員会定例会の開催事務、調査統計事務、奨学金貸与事務、篤志奨学金給付事務、要保護及び準要保護児童・生徒就学援助事業等が行われた。

教育政策係では、点検評価委員会開催事務、小規模特認校制度実施事務、適正配置事業実施事務、学校運営協議会制度推進事務等が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 9,813,000 円に対し、収入済額 503,164 円で 5.13%の収入率である。

その主なものは、寄附金である。

一般会計の歳出は、予算現額 107,202,000 円に対し、支出負担行為額 47,539,920 円で 44.35%の執行率である。

その主なものは、入学資金預託金貸付金、就学援助費・特別支援教育就学奨励費、学校共済組合負担金である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 学校教育課

1. 事務組織及び職員

学校教育課には2係が置かれ、課長ほか19名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

学務係では、教職員の人事関係事務、理科教育等設備整備事業、教科書無償給与事務、教師用教科書及び指導書等購入貸与事務、学齢児童生徒の就学に関する事務、学校支援員派遣事業、個別指導通級教室指導員配置事業、学籍等に関する事務等が行われた。

指導係では、学校訪問指導事務、市教委指定研究校及び研究発表事務、人権教育研修事務、教育研究所事業、小中学校英語教育事業、不登校適応指導教室運営に関する事務、学校教育支援専門員配置事業、放課後教室事業、小中一貫教育推進事業、オリンピック・パラリンピック教育推進事業等が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 12,361,000 円に対し、収入はない。

一般会計の歳出は、予算現額 260,889,000 円に対し、支出負担行為額 158,202,891 円で執行率 60.64%である。

その主なものは、学校支援員報酬、臨海自然教室送迎用バス借上料、学校教育指導員報酬、外国語指導助手報酬、個別指導通級教室指導員報酬である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 学校施設課

1. 事務組織及び職員

学校施設課には2係が置かれ、課長ほか12名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

学校管理係では、小中学校運営事業（施設維持管理を除く）、小中学校教育用コンピュータ導入等事務、子どもたちの安全・安心を守る緊急メール配信システム整備事務、校務情報管理システム活用事務等が行われた。

施設営繕係では、小中学校施設整備事業、小中学校運営事業（施設維持管理）、東陽中学校敷地拡張整備事業、小学校洋式トイレ改修事業、中学校洋式トイレ改修事業、小学校プール整備事業、小学校屋内運動場改修事業、小学校給排水設備整備事業、ブロック塀等安全対策事業等が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 88,017,000 円に対し、収入済額 2,751,614 円で 3.13%の収入率である。

その主なものは、小中学校太陽光発電屋根貸出し使用料である。

一般会計の歳出は、予算現額 1,071,792,000 円に対し、支出負担行為額 686,822,862 円で 64.08%の執行率である。

その主なものは、学校図書事務員報酬、学校電気料及び水道料、学校小破修繕費、学校施設管理委託料、教育用コンピュータリース料、東陽中学校屋外トイレ及び倉庫等新築工事費、東陽中学校フェンス等設置工事費、中学校洋式トイレ改修工事实設計業務委託料、校務情報管理サーバ機器賃借料、栃木第五小学校受水槽改修工事費である。

一般会計の歳入（繰越明許）は、予算現額 151,674,000 円に対し、収入はない。

一般会計の歳出（繰越明許）は、予算現額 688,927,000 円に対し、支出負担行為額 517,878,200 円で 75.17%の執行率である。

その主なものは、大平中央小学校エレベーター更新工事費、小学校洋式トイレ改修工事費、赤麻小学校屋内運動場大規模改修建築工事費である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。

◎ 保健給食課

1. 事務組織及び職員

保健給食課には2係が置かれ、課長ほか19名でそれぞれ事務を分掌している。

2. 事務事業の実施状況

学校保健係では、学校環境衛生事業、健康診断事業、むし歯予防事業、学校災害共済給付事業、栃木地区学校心臓検診委員会事務、栃木市腎臓検診判定委員会事務等が行われた。

学校給食係では、学校給食事業、学校給食配送業務民間委託事務、学校給食調理業務民間委託事務、吹上小学校給食共同調理場整備事業等が行われた。

3. 予算の執行状況

一般会計の歳入は、予算現額 672,145,000 円に対し、収入済額 279,111,685 円で 41.53%の収入率である。

その主なものは、学校給食費である。

一般会計の歳出は、予算現額 1,321,029,000 円に対し、支出負担行為額 815,798,796 円で執行率 61.75%である。

その主なものは、学校医等報酬、健康診断等委託料、学校給食センター電気料及び水道料、学校給食用賄材料費、施設保守管理等委託料、学校給食調理業務委託料、学校給食配送業務委託料である。

なお、予算の執行は適正に行われており、その関係する帳簿、書類等は適正に処理されていた。